

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	スタッフの入れ替わりがあり、介護の仕事の経験がないスタッフが数人いる。また、経験があっても知識、技術が不足している。就業しながら様々なことを学んでいるが、ホーム全体のスキルアップを図る必要がある。	外部の研修参加やホーム内で勉強会を開催しているが継続して行っていく。役職者だけが指導者となるのではなく、中堅スタッフが新人スタッフの教育指導に当たれることを目指していく。	中堅スタッフの教育、研修会参加 中堅スタッフ主催の内部研修会の開催	6ヶ月
2	19	健康上の相談や報告の際に、家族と関わる機会はあるが、日頃より要望をうかがったり、行事に参加してもらったりする機会は決して多くないと思われる。ホーム、家族が互いに気兼ねなく話し合える関係構築が必要である。	家族がホームに足を運びやすくする機会を増やし、役職者だけでなく、スタッフ全体で家族と関われる時間を作っていく。その中で、家族の思い、ホームの要望を摺合せさせていきたい。	家族会の開催 家族参加のイベント開催 家族面談の実施	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。